

# 予防安全システム関連の「車載フィルムヒーター」

東京コスモス電機

## トヨタに供給開始

東京コスモス電機は、このほど、予防安全システムに関連した「車載フィルムヒーター」を開発し、トヨタ自動車への供給を開始した。

車載フィルムヒーターは予防安全システム支援

装置に装着され、日欧および北米向けのトヨタ車に幅広く搭載される。同製品は運転席カメラ視野の曇り・凍結を防止し、衝突防止ブレーキシステムの正確な動作を補助する。カメラ視野の曇り防

止用途は、防犯カメラなどにも応用できるため、製品開発を進め主力商品の一つに育てる考えだ。

同製品は同社連結子会社の会津コスモス電機（福島県会津若松市）で昨年10月から量産を開

始。ユーザーからの増産要請にこたえるため、会津

会津コスモス電機の外観



コスモス電機に第2工場を新設する。

新工場は敷地面積1万4800平方メートル、建屋面積2700平方メートル。投資額は約9・2億円で今年6月からの稼働開始を予定している。「こうした設備投資を通じて、震災の影響が残る福島県経済の活性化に貢献したい」（同社）とし、同製品の拡販を目指す。